

公約は「徹底情報公開とムダ撲滅」です。

平成28年9月
議会報告

6月議会に引き続き税金のムダ遣い制度2件を追及！！

業界ファーストではなく、市民ファーストの行政を追求

調査の結果、6月議会での市の答弁とは異なる事実が！



電車バス無料パス券についても毎日業務終了後仕分けされて報告されています。



【質問1】6月議会ではタクシーパス券については使用済み券の精算払いをしているが電車・バス共用福祉回数乗車パス券については、年度当初に交付予想枚数の券面総額の2割引(金額で約5,000万円)で購入している。本来タクシーパス券のような使用済み券の精算払いが適正である。6月議会ではそういった精算済み支払いはできないという答弁だった。そのできないとする市側の理由は、

・大変煩雑で使用枚数を数えることが困難

しかしバス1台に1日高齢者が100人、200人乗るわけでもなし、乗車券の使用枚数を数えられないほどの煩雑さはないはず。また1日の売り上げがどんぶり勘定の商売はない。実態は私の考える通りだった。

・毎日業務終了後、運賃箱の現金と回数券は仕分けされている。

という内部情報を基に1日の業務終了後現金と回数券は仕分けされているではないか。「仕分けできない。」との答弁はおかしい。「回数券はすべて放つのか」と質問したが答弁は以下の通りであった。



豊橋市議会議員
寺本 ひろゆき

この答弁にある「協議」であるが、「協議」したのは事務方で現場業務員ではない。月締め実績払いのタクシーパス券の使用率は70%です。バスは50%くらいかも知れませんね。

今後も追及していきます(寺)

市の答弁は すべての路線で仕分けし、集約するのは手間のかかる作業であると改めて認識した。事業者と協議を重ねる中で、両者が合意した。精算に係る業務は膨大。実施することで別の経費が見込まれるので、**支払い方法の変更は考えていない。**

■平成26年度包括外部監査報告「子育て支援及び高齢者福祉に関する施策に係る事務の執行について」には

「包括外部監査 80%という購入価額が制度導入時に想定した使用率に用いているので あれば、その経済性を検証する必要があると考える。しかしながら、現状は交付された福祉回数券の使用実績を把握していないため、購入価額の80%の経済性を検証することができない。そのため、電車・バスの運行業者に協力を依頼して、何らかの方法で福祉回数券の利用実績を把握するべきである。」と勧告されている。

なぜ豊橋市は勧告通りバス福祉回数券の使用実績を調べないのか？使用実績が明らかになると都合の悪いことでもあるのかね？

使い勝手のいいタクシーパス券の使用実績が70%だからバス福祉回数券は同じ70%としても年間約600万円の未使用過払いになる。20年間の累積過払いはデカイ。

現在バス会社には、バス運行補助金として年間約5,000万円が交付されている。

市民の足となる公共交通機関として必要ならば予算化して補助金を増やすべきだ。

税金のどんぶり勘定の支払いはいかん！！

もう一つのこれは「オカシイ」福祉回数券購入方法

10年前から高齢者利用タイム3割引がある。2,000円で100円回数券2,900円分もらえる。

豊橋市は現在5000万円前払で購入して2割引とは！？高齢者利用タイム3割引の利用すべきである。

年間約6,00万円の割安になる。この件について質問すると、福祉部長は

「3割引購入があることは知りませんでした。」ホンマかいな？である。自分のお金で買うならどうなんだ、との思いである。この件についても次年度から3割引購入に改めるよう要望していく。そのうえで使用実績支払いすべし。



佐原市政は地方自治法2条14項を厳守せよ！！税金を使うものは「最少の経費で最大の効果を挙げるようにしなければならない」

1円入札価格が低いだけで血税245万円のムダ！！

1円高い低いで落札業者になるか、ダンピングで失格か、のデタラメ入札制度。既に試行4年目になる。



市民ファーストではないよね。

【事例1】

平成27年度豊橋市上下水道局 総務課 入札結果

調達案件名称	管渠実施設計業務その4(植田校区)		
工事または納入場所	豊橋市植田町地内ほか		
調達区分	コンサル	入札方式(契約方式)	事後後審査型一般競争入札 (方法:電子入札)
予定価格(税抜き)	11,810,000円	調査基準価格(税抜き)	8,763,111円
		失格判断基準(税抜き)	6,312,810円
基準評価額		落札方式区分	価格競争
工種区分	建設コンサル		
開札執行日(落札日)	H27/05/29	落札結果	落札
落札者名	株式会社フジヤマ 豊橋支店	落札決定金額(税抜き)	8,763,111円

役所の机上の積算で設定された失格価格

1円安いだけでダンピングまたは契約不履行のおそれと断定されて失格になる。入札価格の「適正・不適正」の調査もされない。不条理な制度である。同様の入札結果はまだ他にもたくさん確認できた。年間約140億円の入札契約の約2割28億円のムダが推計される。

ここから削減された税金を福祉、子育て、防災などへ回せられたら・・・

(表1 最高裁に上告中の入札案件)

商号または名称	入札書記載金額(円)	結果
株式会社フジヤマ 豊橋支店	8,763,111	落札
中部水工設計株式会社 豊橋事務所	6,270,000	失格
中部復建株式会社 東三河営業所	6,312,809	失格
株式会社第一設計 豊橋支店	8,763,111	参加
日本水工設計株式会社 東三河事務所	8,764,000	参加
株式会社日新技術コンサルタント豊橋出張所	8,800,000	参加
株式会社名北総合技研 豊橋営業所	9,009,000	参加
株式会社大增コンサルタンツ 豊橋支店	9,450,000	参加
中日本建設コンサルタント株式会社豊橋事務所	9,460,000	参加
株式会社日本水工コンサルタント豊橋営業所	9,571,519	参加
株式会社愛河調査設計 豊橋支店	9,740,000	参加
株式会社葵設計事務所	9,900,000	参加

【事例2】

(表1)は失格判断基準を設けて一定の価格以下を失格とした入札結果。本来の一般競争入札であれば、いちばん低価格で入札した(株)綜企画設計が落札者となる。落札者の山下設計との差額は3,430万円。これだけ税金を多く支払うことになった。入札制度の違法性を訴えて1審2審は敗訴。市側は失格業者の入札価格がダンピングのおそれありというならなぜその価格を調査しないのか？ また裁判所もなぜ調査命令を出さないのか？ 最高裁に上告中。司法の正義を期待したいと思っていますが・・・

商号又は名称	入札価格(円)	結果
株式会社山下設計 中部支社	71,800,000	落札
株式会社綜企画設計 名古屋支店	37,500,000	失格(開札後)
株式会社大建設 名古屋事務所	60,150,000	失格(開札後)
株式会社久米設計 名古屋支社	62,800,000	失格(開札後)
株式会社日建設 名古屋オフィス	74,500,000	参加
株式会社内藤建築事務所 名古屋事務所		辞退(電子入札)
株式会社吉野設計研究所		辞退(電子入札)

政務活動費について一言

第2の議員報酬政務活動費は廃止すべきです。

【なぜか】豊橋市で言えば議員報酬は年間約900万円です。一般サラリーマンの年収は600万円ですから議員は300万円以上多い。この300万円が政務活動費です。月25万円の政務活動ができます。これに不服な人は立候補しなくて結構！現在の報酬で議員活動は十分できます。やらせてください。という人はいっぱいいます。私もその一人です。

追伸:「頭下げからかして、お願いの連呼で出てくるな！」と縄のれんおやじの会での街の声



H28.9月議会報告会。

とき:2016年10月30日(日)
午前10:00~11:45
ところ:豊橋市民文化会館
第3会議室
会員以外の方もOK.参加自由。

詳しい情報は寺本ひろゆきのホームページをご覧ください。

http://www.geocities.jp/teramoto_kokikai

発行: 紘基会代表 寺本ひろゆき 豊橋市賀茂町字石城寺4-6 携帯/090-8458-7575 FAX/0532-88-3422



今年度も政務活動費(年間108万円 10年通算1080万円)を辞退して議員活動を行なっています。(1期目から議員自ら身を削れ、とまっすぐ改革)紘基会では会員を募集しております。詳しくはお電話でお問合せください。またはホームページを参照ください。